

問1 現代社会が目指すべき「共生社会」のあり方として、インクルージョンの観点から述べた説明として最も適切なものはどれか。（2023年 福井公立入試 類似）

1. 個々の属性による違いを否定するのではなく、それを互いに認め合った上で、誰もが社会活動に加わることができる環境を整えること。
2. 医療の現場において、患者が医師から適切な説明を受けた上で、自らの意思で治療方法を選択できるようにすること。
3. 生活に困窮した人々が最低限度の生活を送れるよう、公的な扶助によって社会的な安全網を構築すること。
4. 建物の段差をなくしたり、点字ブロックを設置したりすることで、高齢者や障害者の移動の制限を取り除くこと。

問2 インターネットを活用した資金調達の仕組みにおいて、従来の銀行融資と比較した際の特徴を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2026年 広島公立入試 類似）

1. 不特定多数の個人から小口の資金を募り、プロジェクトへの共感や応援を背景に資金が集まる点
2. 特定の金融機関による厳格な審査を経て、土地などの担保を条件に資金を借り入れる点
3. 政府や地方自治体がすべての資金を提供し、公共事業としてプロジェクトを遂行する点
4. 専門の投資会社が将来性の高い企業に対してのみ、経営権と引き換えに巨額の出資を行う点

問3 グローバル化が進展する中で、効率的な生産や販売を行うために、多くの国に拠点を置いて活動するようになった企業を何と呼びますか。（2020年 徳島公立入試 類似）

1. 多国籍企業
2. ベンチャー企業
3. 公営企業
4. 非営利組織

問4 国際的な交流を深めるための心構えについて述べた次の文のうち、相互理解を促進する考え方として最も適切なものを選択してください。（2015年 岡山公立入試 類似）

1. 相手の国の文化や宗教が自国の習慣と異なっても、その背景を理解しようと努めること
2. 効率的な国際交流を行うために、経済的に豊かな国の文化を標準として合わせること
3. 自国の文化を正しく伝えるために、相手の国の文化については関心を持たないようにすること
4. 文化的な摩擦を完全になくすために、古くから伝わる独自の伝統行事をすべて簡略化すること

問5 ルソーが著書『社会契約論』の中で主張し、近代民主主義の発展に大きな影響を与えた考え方の内容として、最も適切なものはどれですか。（2023年 大阪公立入試 類似）

1. 政治権力を立法・行政・司法の三つに分けることで、権力の集中と抑制を図るべきである。
2. 国家の主権は国民にあり、政治は国民全体の共通の利益（一般意思）に基づいて行われるべきである。
3. 国民は生命や財産を守るために政府を組織するが、政府が権利を侵害した場合は抵抗する権利がある。
4. 強力な統治者が存在しない自然状態は争いが絶えないため、全ての権利を君主に委ねるべきである。

問6 現代社会において、SNS（ソーシャルメディア）が果たしている役割や社会への影響についての説明として、最も適切なものはどれか。（2023年 宮城県公立入試 類似）

1. 時間や場所の制約を受けず、個人が多様な文化や意見を世界に向けて直接発信できるようになった。
2. 特定の専門家や公的機関のみが情報を独占し、それを管理するための専用の道具として発展した。
3. 情報の信憑性を常にAI（人工知能）が100%保証するため、人間による確認が一切不要になった。
4. 国家間の政治的な対立を解消するため、国際連合によって開発された公式の連絡手段である。

問7 日本の人口推移を示す資料において、十五歳から六十四歳の人口は二〇〇〇年の約八千六百万人から、二〇二〇年には約七千四百万人へと大幅に減少しています。この状況が日本の社会経済に及ぼす懸念される影響と、その主な要因の組み合わせとして適切なものはどれですか。（2025年 群馬公立入試 類似）

1. 深刻な労働力不足が発生し、その背景には少子高齢化がある
2. 労働力の過剰による失業率の増加が発生し、その背景には出生率の上昇がある
3. 経済活動の活性化が期待され、その背景には年少人口の増加がある
4. 社会保障費の負担が軽減され、その背景には生産年齢人口の減少がある

問8 グローバル化が進む現代社会において、世界各地からの移民や先住民が、それぞれの言語・宗教・習慣などの違いを認め合い、対等な関係を築こうとする考え方を何といいますか。（2024年 長野県公立入試 類似）

1. 多文化共生
2. 同化政策
3. ナショナリズム
4. 保護主義

答え合わせ・解説

問1	答え 1 個々の属性による違いを否定するのではなく、それを互いに認め合った上で、誰もが社会活動に加わることができる環境を整えること。	インクルージョンは、一人ひとりの違いを価値として受け入れ、全ての人が役割を持って社会に参画することを重視します。他の選択肢にある「インフォームド・コンセント（医療の説明と同意）」や「セーフティネット（社会的な安全網）」とは、焦点を当てている社会課題の文脈が異なります。
問2	答え 1 不特定多数の個人から小口の資金を募り、プロジェクトへの共感や応援を背景に資金が集まる点	従来の銀行融資は、銀行という特定の金融機関から担保や信用を基に資金を借りますが、クラウドファンディングはインターネットを通じて広く一般の人々から資金を募ります。資金の提供を受けるだけでなく、活動報告や応援メッセージといったコミュニケーションを通じて、提案者と支援者が直接つながることができる点が、情報化社会における経済活動の大きな特徴です。
問3	答え 1 多国籍企業	経済のグローバル化に伴い、安価な労働力を求めて海外に工場を建てたり、世界中の消費者に商品を守るために各国の拠点を利用したりする企業が増加しました。このように複数の国にまたがって経営活動を行う企業を多国籍企業と言います。
問4	答え 1 相手の国の文化や宗教が自国の習慣と異なっているとしても、その背景を理解しようと努めること	国際交流において大切なのは、相手の文化を単に知識として知るだけでなく、その背景にある歴史や価値観を尊重しようとする対等な態度です。特定の国の基準を押し付けたり、自国だけの視点に固執したりすることは、真の相互理解を妨げます。違いを認め合うことが、安定した国際関係の構築につながります。
問5	答え 2 国家の主権は国民にあり、政治は国民全体の共通の利益（一般意思）に基づいて行われるべきである。	それまでの「王権神授説」による絶対王政を否定し、国家の主権は王ではなく国民にあるという国民主権の原則を明確に示しました。この思想は、フランス人権宣言などの近代的な人権思想の形成において、最も重要な柱の一つとなりました。他の選択肢にある三権分立（モンテスキュー）や抵抗権（ロック）などの考え方と区別して理解する必要があります。
問6	答え 1 時間や場所の制約を受けず、個人が多様な文化や意見を世界に向けて直接発信できるようになった。	SNSはインターネットを活用し、個人の発信を起点として情報の共有や拡散が行われる点に大きな特徴があります。これにより、マスメディアが取り上げないような細かな文化や現地の状況がリアルタイムで伝わるようになり、多様な価値観の形成に寄与しています。
問7	答え 1 深刻な労働力不足が発生し、その背景には少子高齢化がある	生産年齢人口が二〇年間で一千万人以上減少している事実は、社会を支える働き手が不足することを意味しており、経済成長の停滞や企業の労働力不足といった深刻な問題を引き起こします。この現象の背景には、子供の数が減る少子化と、高齢者の割合が高まる高齢化が同時に進行する少子高齢化という社会問題が深く関わっています。
問8	答え 1 多文化共生	グローバル化によって異なる背景を持つ人々が共に暮らす機会が増えた現代では、単に多数派の文化に合わせるのではなく、互いの「文化」を「尊重」しながら「共存」することが求められます。これは、かつて行われていた特定の文化を強制する同化政策への反省に基づいた、現代社会の重要な理念です。